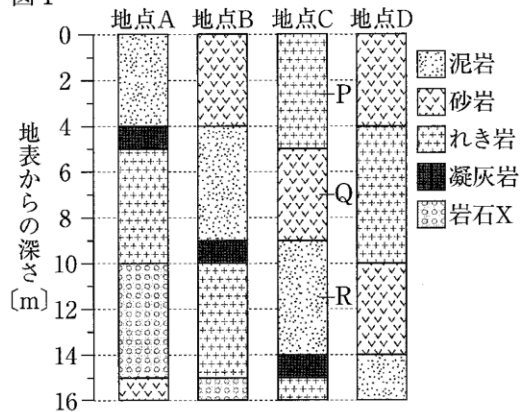


4 図1は、ある地域の4つの地点A～Dでボーリ

ング調査をしたときの結果を表した柱状図である。
縦軸の目盛りは地表からの深さを表している。また、
地点A～Dは標高が同じであり、一直線上に等間隔
に並んでいるものとする。これについて次の問いに
答えなさい。ただし、この地域には、断層やしゅう
曲、地層の上下の逆転はなく、地層は一定の厚さで
ある方向に傾いて広がっているものとする。

図1



- (1) 次の文は、地点CのP～Rの地層が堆積した当時の環境について説明したものである。文中の
| | にあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

P～Rの地層は、上の地層をつくる岩石ほど粒が①|ア 大きく イ 小さく|なっているの
で、この地域は、河口からの距離が、しだいに②|ア 遠く イ 近く|になったと考えられる。

- (2) 地点Dを調べたとき、凝灰岩の層の上面は地表から何mの深さに見られるか。整数で答えなさい。
(3) 図1の地点Aの岩石Xのかげらを採取し、蒸発皿に入れ、うすい塩酸をかけたところ、気体が
発生してとけた。次のうち①岩石Xはどれか。最も適当なものを1つ選び、記号で答えなさい。ま
た、②発生した気体は何か。気体の名称を答えなさい。

ア 花こう岩 イ 安山岩 ウ チャート エ 石灰岩

- (4) 地点A～Cの凝灰岩のかげらから採取した火山灰を双眼実体顕微鏡で観察
したところ、どの地点でも、チョウ石、セキエイ、クロウンモ、カクセン石
の4種類の鉱物が含まれていて、全体的に白っぽい色をしていることがわ
かった。図2は、そのようすを表したものである。これについて次の各問い
に答えなさい。

図2



- ① 図2の鉱物Yは、無色で不規則な形に割れるという性質がある。鉱物Yは何か。次から1つ選
び、記号で答えなさい。

ア チョウ石 イ セキエイ ウ クロウンモ エ カクセン石

- ② 図2のような白っぽい色の火山灰を噴出する火山は、黒っぽい色の火山灰を噴出する火山と比
べてどのような特徴があるか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア マグマのねばりけが強く、激しく爆発的に噴火することが多い。

イ マグマのねばりけが強く、おだやかに噴火することが多い。

ウ マグマのねばりけが弱く、激しく爆発的に噴火することが多い。

エ マグマのねばりけが弱く、おだやかに噴火することが多い。

- (1) 粒が小さいものほど、河口から遠く離れたところに堆積する。
(2) 凝灰岩の層の上面は、地点A, B, Cの順に5mずつ地表から深くなっている。地点
Dでは、地点Cよりも5m地表から深い位置にあると考えられるので、地点Dの凝灰岩
の層の上面の地表からの深さは、 $14 + 5 = 19$ (m)

- (4)① チョウ石は無色・白色の鉱物であり、形は柱状で、決まった方向に割れる。

(1)	① ア	② イ	16
(2)	19	整数指定	m
(3)	① エ	② 二酸化炭素	16
(4)	① イ	② ア	19
			20